

## 令和2年度第1回天沼中学校運営協議会会議録

学校名 天沼中学校

記録者 齊郷 敦子

開催日時	令和2年6月24日(水) 10:00~12:00
開催場所	視聴覚室
出席者(委員)	水野校長、三石会長、生重職務代理、鹿野委員、柴田委員、齊郷委員、根岸委員、福井委員、田中委員、磯川委員
出席者(学校)	高際副校長
傍聴者人数	

## 会議内容(次第順)

## 【報告事項】

1. 校長より 1)休校中の御礼 2)学校の様子…休校中(35日間)の対応について。生徒、保護者のアンケートから休校中の家庭の様子、子ども達の気持ちを把握することが出来た。現在は感染拡大防止に注意しつつ、平常を取り戻しつつある。3)今後の学びの保証 ①授業数の確保 ②学びの遅れの解消…休校中の課題のテストを行い、学びの実態把握を行う。家庭学習との両立て補う。③これらの工夫により、教科時数は確保する予定(但し、職場体験、校外学習など中止になった教育活動もある) 4)教職員人事について 5)生徒の実態 ●学校経営方針の発表…学びの主体性の尊重。オリパラ教育の充実。ボランティアマインドの醸成(生徒の中の「やらされている感」を生徒同士の関わり合いによって払拭させ、「人のために」から「自分のために」行うボランティア意識の変容を目指したい。)

## 【協議事項】

## 2. CS年間計画について

1)担当メンバーの確認 2)活動計画について 3)10月以降の委員の編成

## 主な意見

## 【報告事項】

1)休校中のオンライン学習を可能にする準備が区を挙げて急務である。また、体験的な総合的学習の時数が減ることの懸念もある。リモートを活用した学習を取り入れるなど、工夫して補うことが出来ると良い。  
2)学校行事はどうなるのか?→1学期はスポーツ記録会、10月に運動会。3月に修学旅行、音楽発表会。行事の教育効果を鑑み、なるべく実施出来る方向で検討している。  
3)部活動の実施状況…徐々に再開している。但し、対外試合や授業のない日は実施出来ない。都立学校の例に倣い、7月から段階的に対外試合を実施出来るよう検討中。

## 【協議事項】

CS年間計画 ①担当メンバーの決定 (評価)柴田、三石、磯川(10月からは現PTA会長に交替)  
(PR)鹿野、清水、齊郷 (企画)根岸、福井、田中(運営)福井、齊郷。生重=全担当の補助  
②活動計画について…教育調査に関わる学校評価は例年通りの予定。それ以外の活動は、今後の学校の状況に応じて対応していくこととする。3校合同学校運営協議会は、天沼小が担当校。現在のところ、時期を見て開催する予定であることのこと。メビウスだよりは、学校評価、3校合同CSの内容を記事として作成する予定。発行時期については、3校合同CSの開催日によって判断する。CSPRパンフの残部が少ないので増刷も検討する。

## 次回の会議日程

日時	令和2年7月20日(月) 10:00~12:00
会場	視聴覚室(もしくは会議室)